

指導と評価の年間計画(シラバス)

令和 4 年度 国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	3	単位	年次	1	年次
使用教科書	「高等学校 現代の国語」( 数研 出版)								
副教材等	プレ小論文チャレンジノート(第一学習社 出版)・カラー版新国語便覧(第一学習社 出版)・漢字検定頻出度順問題集(高橋書店 出版)								

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

物事を論理的に思考し、適切に伝達する表現を養うことで、国語力の充実と自己表現力の育成を目指す。「知って驚き・理解とやる気・使ってドキドキ語彙力アップ」を心に掲げ、漢字検定3級・準2級・2級取得を目指す。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	実社会に必要な国語の知識や技能、語彙力を身に付けるよう意識しているか否か。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする姿勢があるか否か。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしているか否か。

上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学年末に観点別学習状況の評価 (A、B、C の3段階) にまとめます。

また、学年末に観点別学習状況の評価 (A、B、C の3段階) 及び評価 (1～5 の5段階) にまとめます。

#### 4 学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期中間	対比の構造	文章内容に関連した具体例を探し、その内容を簡潔にまとめる。 ・「論理的ということ」 ・「水の東西」 ・漢字検定頻出度順問題集 ・カラー版新国語便覧	a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。 b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。 c: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	定期考査 小テスト (個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。)	定期考査 小テスト (「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。)	振り返りシート 授業態度 提出物 (筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。)
一学期期末	（対比の構造） ア 造 ツ パ ー ジ ョ ン タ イ プ C	自文化とグローバリゼーションという観点から、実社会の中から適切な話題を決め、話し合う。 ・『「攻撃」と『共存』』 ・漢字検定頻出度順問題集 ・カラー版新国語便覧	a: 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めることができる。 b: 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 c: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	定期考査 小テスト (実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。)	定期考査 小テスト (「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。)	振り返りシート 授業態度 提出物 (テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを話し合おうとしている。)
二学期中間	（対比の構造） ア 造 ツ パ ー ジ ョ ン タ イ プ E	文章中の表現についての自分の意見を、構成を工夫して文章にまとめる。 ・『「わらしべ長者」の経済学』 ・漢字検定頻出度順問題集 ・カラー版新国語便覧	a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。 b: 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	定期考査 小テスト (主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。)	定期考査 小テスト (「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。)	振り返りシート 授業態度 提出物 (文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。)

<p>二学期期末</p>	<p>（一般論カとル主張バードジョントタイプG）</p>	<p>筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめる。          ・「コインは円形か」          ・漢字検定頻出度順問題集          ・カラー版新国語便覧          ・プレ小論文チャレンジノート</p>	<p>a: 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができる。          b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。          c: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>定期考査小テスト          （文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。）</p>	<p>定期考査小テスト          （「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考える。）</p>	<p>振り返りシート          授業態度          提出物          （自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しようとしている。）</p>
<p>学年末</p>	<p>（論理とレトリックタイプX）</p>	<p>筆者の主張に対する自分の考えを、実社会の状況を踏まえて文章にまとめる。          ・「非言語コミュニケーション」          ・漢字検定頻出度順問題集          ・カラー版新国語便覧</p>	<p>a: 推論の仕方を理解し使うことができる。          b: 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。          c: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>定期考査小テスト          （推論の仕方を理解し使っている。）</p>	<p>定期考査小テスト          （「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考える。）</p>	<p>振り返りシート          授業態度          提出物          （筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察しようとしている。）</p>